

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（単施設研究用）

西暦 2020 年 7 月 20 日作成 第 2 版

研究課題名	肺高血圧患者の運動耐容能に影響を与える因子の検討
研究の対象	肺高血圧症と診断され、2018 年 2 月 1 日から 2020 年 6 月 30 日までに、横浜市立大学附属病院で心臓カテーテル検査・バルーン肺動脈形成術・投薬加療のいずれかの目的で入院し、身体機能評価が可能であった方。
研究目的 ・方法	肺高血圧症は息切れや動悸により、運動耐容能（体力）が低下することが知られています。しかし、その体力が低下する原因について、体力を構成する筋肉や心臓の機能を含めて検討した研究はこれまでにありません。本研究では、カルテに記録されている情報を用いて、体力が低下する原因について調査します。
研究期間	西暦 2020 年 1 月 28 日 ～ 西暦 2020 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報 の種類	カルテに記録されている心臓カテーテル検査の結果、また筋力や体力などの身体機能検査の結果等を使用します。 使用項目：年齢、性別、診断名、身長、体重、BMI、在宅酸素療法の有無、合併症、喫煙歴、WHO 肺高血圧症機能分類、採血、心エコー、呼吸機能検査、投与薬剤、心臓カテーテル検査（平均肺動脈圧、右房圧、肺動脈楔入圧、心拍出量、心係数、混合静脈血酸素飽和度、肺血管抵抗、心拍数、血圧）、6 分間歩行テスト（最大歩行距離）、握力、等尺性膝伸展筋力、Short Physical Performance Battery、片脚立位保持時間 カルテ番号・生年月日等の個人を特定しうる情報は使用しません。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学附属病院 リハビリテーション部 （研究責任者）岡村 正嗣 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-787-2931</p>	